

NPO法人熊本まちなみトラスト 例会／第44回理事会議事録

- 日時 2020(令和2)年8月24日(月)18:30～20:30
- 場所 パレア9階 第9会議室
- 参加者 理事12人(委任出席を含まず)、コア会員3人、事務0人 計15人

委任状出席者※=9人を加えた理事出席者数21人(理事総数24人中) …定足数満足
青木勝士／磯田桂史／伊藤重剛／古賀輝／竹田宏司／鄭一止／辻泰明／豊永信博／
西島真理子／富士川一裕／松波大仁／三國隆昌／

□ 議事

議長席に伊藤理事長が着き、議事録署名人に富士川理事と松波理事を指名し、議事に入る。

1. 事務局から財政の逼迫した状態の報告

- ①会費の徴収状況 ②事業計画(総会決議)の進行状況 ③収入不足への対応

2. 部会報告と活動計画

(1) 財政部会 (豊永部会長／(報告代行)青木理事)

- 商工会議所の厚意で「商工ひのくに」に当法人の紹介記事を掲載。原稿タタキ台の検討
- ・「商工会議所のご厚意…」は不要かもしれない
- ・KMTの社会的役割ミッション、組織の性格等議論すべき／次回部会9/7(月)18:30@パレアルーム

(2) 歴まち部会 (伊藤部会長)

- 10月に歴まちスタートアップ シンポの企画をカーリーノと進める／熊日に1000字くらいで理事長寄稿9月中旬掲載を目指す／10月シンポの企画検討若手衷心を旨とする 住友支店社屋を入れる
- 次回部会9/25(金)18:30@パレアルーム

(3) 遺産ネット部会 (磯田節子理事／(報告代行)青木理事)

- 被連協解散して新組織立ち上げの提案をすることになるが、新組織は所有者だけでなくユーザーやファンも加わるかたちで、組織名も「協議会」という硬いものでなく「地域遺産ファンクラブ」とする。被連協向けは別文案。現在は一般向け文案を検討中／次回部会9/1(火)19:00@パレアルーム

3. 部会等の運営方式(事務局提案)

- ①部会の自立性確保 ②KMT事務局の負担軽減 ③会議運営の合理性・省力化

4. 人吉タスクフォースの今後の取り組み

- ①人吉旅館、芳野旅館への磯田・青木のタスクフォース作業にトラスト全体で応援
- ②その一環として人吉市長への要望書を提出する
- ③派遣等費用捻出のため補助金申請する 1) WMF、2) 日本財団、3) くまもとSDGs財団(不採択)
- ④グループ補助金、県文化財補助金等の情報を集め①に役立てる

⑤被災者と行政(県・市町村)の橋渡しに努める

※市長への要望書改善点

- 1) 3枚にする、2) 1枚目の文章長くて既存計画の尊重、節足にならないように等よく説明する、
- 3) 創造的復興 build back better は再考する

※肥薩線に関しては被害状況写真を辻理事が整理し事務局がHPにアップする

※現在人吉市が被害判定中。9/30 までは工事廃材の受付しない。11 月に県・国・7 町村が合意での復興方針の発表をする予定。ハイウォーターが決まることで復興方針が規定される。

次回理事会は 2020(令和 2)年 9 月 28 日(月) 18:30-20:00 場所は本日と同じパレア 9 階第 9 会議室

以上のとおり議事内容に相違ありません

令和 2 年 8 月 30 日

議長 伊藤 重剛 署名 印

議事録署名人 富士川一裕 署名 印

議事録署名人 松波 大仁 署名 印

